旭実だより

北海道立正学園
旭川実業高等学校
広報部
TEL(0166)51-1246
旭川実業高校ＨＰ

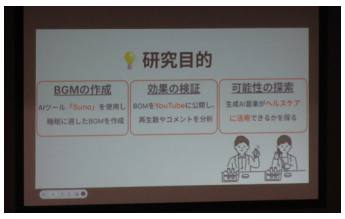
探究の集大成
「総合探究」最終発表会
― 8ヶ月の成果を企業のプロへ提案 ―

12月17日（水）、講堂にて、普通科1・2年生あわせて約350名による「総合的な探究の時間」最終発表会を開催しました。4月から約8か月間にわたって取り組んできた探究活動の集大成として、各クラスの代表6チームがプレゼンテーションを行いました。

発表テーマは、医療的ケア児の支援体制を考える自然科学系の研究から、位置情報活用アプリ「サクノリ」、エージェントサービス「good job」、教員の育休をサポートする「Teach ALLINK」といったビジネスプランまで、多岐にわたる内容となりました。いずれも社会課題に目を向け、実現可能性まで踏み込んで考えられた、完成度の高い発表でした。

今回は、宇宙ベンチャー企業Astroscale Holdings Inc.の岡田光信ＣＥＯをはじめ、旭川市役所、日本政策金融公庫、旭川信用金庫、じもじょき旭川、旭川産業創造プラザから、計6名の審査員の皆様をお招きしました。

発表後には活発な質疑応答が行われ、審査員の方々からは「高校生の発表とは思えないほどレベルが高い」「9月の中間発表からの成長が目覚ましい」といった講評をいただきました。生徒からは、「身近な疑問を社会課題として捉え、解決策を考える力が身についた」「ビジネスプランを作る中で、起業という新たな選択肢が生まれた」といった声も聞かれ、探究活動を通して大きな学びを得られたことがうかがえました。



合格祈願祭

1月5日（月）、講堂にて合格祈願祭が執り行われました。はじめに宮下校長先生が受験を控えた生徒たちへ激励の言葉を贈りました。その後、3年A組の岡口将也さん（六合中）が代表として決意表明を行い、受験に向けた強い意志を述べました。続いて、参加者全員でだるまに片目を入れ、目標とする大学への合格を誓いました。生徒たちの真剣な表情からは、強い決意と努力への覚悟が伝わってきました。生徒たちは1月17日（土）・18日（日）に全国一斉で実施された大学入学共通テストを受験し、今後は二次試験等に挑みます。

女子バレー部 春高バレーに出場 2回戦で惜敗

女子バレーボール部が1月5日（月）から東京体育館で開催された「春の高校バレー（第78回全日本バレーボール高等学校選手権大会）」に出場しました。1回戦では敬愛学園高校（千葉）と対戦し、2対0（26-24、25-23）で勝利し、初戦を突破しました。続く7日(水)の2回戦では、奈良文化高校（奈良）と対戦し第1セットを25-23で先取したものの、第2・第3セットを19-25、21-25で落とし、1対2で惜しくも敗退しました。なお、本大会をもって3年生部員は引退となります。今後は、2年生以下の新体制のもと、次の大会に向けた活動が始まります。

野球部 スタルヒン球場 ちびっこスキー場の設営

野球部が、旭川スタルヒン球場で行われている「ちびっこスキー場」の整備に、ボランティアとして参加しました。スタルヒン球場は冬期間、外野スタンドの傾斜を利用し「ちびっこスキー場」として開放しており、スキーやタイヤチューブを使ったチュービング、雪の迷路などを楽しむことができます。チューブは無料で貸し出しており、親子連れなどでにぎわう冬の人気スポットとなっています。整備作業は12月上旬から行われ、12月17日（水）には野球部員31名と教員、旭川市公園緑地協会の職員の方々が協力し、グラウンドの芝生を傷めないよう、重機を使わずにスノーダンプで雪を運ぶ作業を行いました。このボランティア活動は、野球部ＯＢの紹介をきっかけに始まり、今年で4年目となります。

新春俳句甲子園 駅前イオンで熱戦

1月5日（月）、イオンモール旭川駅前にて「第2回俳句甲子園inイオンモール旭川駅前（新春俳句甲子園）」が開催されました。本校の図書・文芸サークルから赤白2チームが参加しました。

兼題「初明り」「ダイヤモンドダスト」「春めく」の3試合が行われ、俳句の披露と質疑応答を経て、審査員の評価により勝敗が決まる形式で競われました。会場には多くの一般来場者も訪れ、熱心に観戦する様子が見られました。約2時間30分にわたる対戦の結果、白チーム（普1S組2名・普2S組1名）が2対1で勝利しました。

普通科 ウインターセミナー「問いと表現」をテーマ

1月8日（木）・9日（金）の2日間にわたり、普通科難関選抜コース・特別進学コース1・2年生を対象に「ウインターセミナー」が開催されました。今年のテーマは「問いと表現」。大学受験や社会において重要性が高まっている「問い立てること」に着目し、その方法や思考のプロセスについて学ぶことで、「考える力」や「想像力」を育成することを目的として実施されました。セミナーには、株式会社コエルワより、代表取締役の阿曽沼 陽登 様、マネージャーの遠田 悠也 様、尾藤 大喜 様の3名を講師としてお迎えしました。また、5名の大学生にも参加していただき、生徒たちは実践的な活動を通して「問い」を深めていきました。